

令和4年8月7日執行

岬町議会議員補欠選挙選挙公報

岬町選挙管理委員会

あなたとつくる 岬町

「住みたいまち」のまちづくり。
ひとりひとりの小さな思いが大きな力に。

- 1 選ばれる街づくり
移住・定住を促進する!
- 2 活躍の場づくり
集まれる拠点を増やす!
- 3 暮らしの幸せづくり
子育て支援、高齢・介護福祉の拡大!
住んでる人の笑顔を守る!

3つの約束



谷崎 せいじ
たにざき

【岬町出身】 岬中学校・大阪府立佐野高校・早稲田大学政治経済学部卒

コロナ禍や災害時に命を守る対処法づくり

ICTのフル活用で
世界基準の教育を

子育ての拠点づくり

高齢者の生きがい
・拠点づくり

町で活動する人を支援

観光を“稼げる”産業
にし仕事を創出

役場の組織改革で
誇れるまちづくり

<http://t-matsuo.net>

経歴・実績・政策はこちら ▶▶

まつお 岬町

経歴 ●岬中学校PTA 会長(現在) ●淡輪小学校PTA 会長
●大阪府商工会青年部連合会 副会長 ●岬町商工会青年部 部長



松尾 ただし
まつお
47才

こどもの教育環境の更なる充実を!

子ども達は町の宝です。
子育て世代を最大限サポートし
岬町で子育てをしたい!
母になるなら岬町と言われる町に!



まず行動、共に考え、即実行



はやかわりょう
早川 良
46歳

安心安全な災害に強いまちづくり

24年間消防職員として安心安全の最前線を救急車、
消防車に勤務し経験してきました。また、東日本大震災時の
緊急消防援助隊の災害派遣等で災害の恐ろしさ、災害時に
何が必要かを肌で感じ経験してきました。
この経験を活かし岬町を災害に強い町、安心して住める町に!

強い観光資源を活用した賑わいを!

まちの豊かな観光資源や自然環境を
古民家、遊休地、イベント等のコンテンツと
かけ合わせ、人が集まり、地域経済に
寄与する観光資源として全国にアピール!



辻
陽一

食べ物のある町、育つ町、育てる町

できない理由を探すのではなく、どうすれば、やれ
るか、みんなで知恵をしぼる町。
コロナで家に引っ込み、お互いがバラバラになっ
てる世界。もう一度、みんなが出会える場を作る。
お金がないのなら、お金を作る。アイデアを持ち
合い企画を考え、各種財団から助成金を受ける。

生まれ育ったこの町の、そんな姿をみたい、作りたい。

(旧) 大阪外国語大学英語科 (現大阪大学) 卒
著書など経歴は、以下
<https://yoichit3sons.wixsite.com/start-from-scratch-n>

助け合う人にやさしい町づくり。

▶ 銀行員時代に修得した豊富な経験を元に
岬町躍進の原動力となります。

1, 財政の安定化とまちづくり

- 行財政改革を積極的に提言してまいります。
- 新たなみさき公園の早期具休化に努めます。
- 多奈川発電所跡地の早期事業化に努めます。

2, 産業の活性化と福祉の充実

- 高齢者と子どもたちに優しい街づくりに努めます。
- 岬町の特色を生かした街づくりを進めます。
- 若者が定住できる環境づくりを提言してまいります。

3, 温かみのある人間交流と文化の向上

- 全ての人の基本的人権が尊重される人権教育とその
地域社会づくりを進めます。
- 明日を担う子どもたちへの教育と環境づくりに努めます。
- 歴史文化の継承とコミュニケーション豊かな街へ躍進!

経歴 近畿大学商経学部卒 第一勧業銀行入行 (現みずほ銀行) みずほ銀行定年
(現)読売写真クラス講師 岬町学校安全ボランティア 岬町長生会



たきみ 明彦
あきひこ

元みずほ銀行行員
手腕発揮します